

平成25年9月2日

1. 出席議員

議長 杉原豊喜
1番 朝長 勇
3番 上田雄一
5番 山口良広
7番 宮本栄八
9番 石橋敏伸
11番 上野淑子
14番 末藤正幸
16番 小柳義和
19番 山口昌宏
21番 牟田勝浩
23番 黒岩幸生
25番 平野邦夫

副議長 山崎鉄好
2番 山口 等
4番 山口裕子
6番 松尾陽輔
8番 石丸 定
10番 古川盛義
12番 吉川里己
15番 小池一哉
17番 吉原武藤
20番 川原千秋
22番 松尾初秋
24番 谷口攝久
26番 江原一雄

2. 欠席議員

なし

3. 本会議に出席した事務局職員

事務局 長 松本重男
次 長 友廣秀敏
議事係 長 川久保和幸
議事係 員 江上新治

4. 地方自治法第121条により出席した者

市		長	樋	渡	啓	祐
副	市	長	前	田	敏	美
教	育	長	浦	郷		究
技		監	松	尾		定
政	策	部	松	尾	満	好
つ	な	が	宮	下	正	博
營	業	部	溝	上	正	勝
營	業	部	北	川	政	次
く	ら	し	山	田	義	利
こ	ど	も	蒲	原	惠	子
ま	ち	づ	森		孝	畑
山	内	支	山	下	知	行
会	計	管	成	松		薫
教	育	部	古	賀	雅	章
教	育	部	白	濱	貞	則
水	道	部	筒	井	孝	一
総	務	課	中	野	博	之
財	政	課	水	町	直	久
企	画	課	平	川		剛
選	挙	管	末	藤	彰	彦
監	査	委	森		博	文
農	業	委	田	代	昌	三

議 事 日 程 第 1 号

9月2日（月）10時開議

日程第1	会期の決定
日程第2	会議録署名議員の指名
日程第3	議長の諸報告
日程第4	市長の提案事項に関する説明
日程第5	教育長の教育に関する報告

開 会 10時

○議長（杉原豊喜君）

皆さん、おはようございます。ただいまより、平成25年9月武雄市議会定例会を開会いたします。

これより直ちに本日の会議を開きます。

市長から提出されました、第52号議案から第71号議案までの20議案及び報告第11号から14号の4件、議員から提出されました請願第1号を、一括上程いたします。

日程第1 会期の決定

日程第1. 会期の決定を議題といたします。

本定例会の会期等に関し、議会運営委員会に諮問をいたしておりましたので、これに対する議会運営委員長の答申を求めます。吉川議会運営委員長

○議会運営委員長（吉川里己君）〔登壇〕

皆さんおはようございます。平成25年9月武雄市議会定例会の招集に基づきまして、議長から諮問がございましたので、去る8月30日、議会運営委員会を開催をし、協議いたしました結果について御報告を申し上げます。

議長から諮問がありました項目は、第1. 会期及び会期日程、第2. 付議事件の審議順序及び委員会付託の要否について、第3. 一般質問の質問順序について、第4. 請願の取扱いについて、第5. 決算の認定について、でございます。

本定例会において審議されます議案等は、ただいま議長から上程になりました、事件議案3件、条例議案3件、補正予算議案2件、決算認定12件、報告4件、請願1件、計25件でございます。

なお、追加議案として、諮問が2件予定をされております。

以上の件につきまして協議いたしました結果、議案の審議順序は議案番号順に行い、決

算認定及び報告を除く他の議案につきましては、所管の常任委員会に付託をし、第 58 号議案につきましては、所管の常任委員会に分割付託することと決定をいたしました。

次に、決算認定議案の取り扱いについて協議いたしました結果、一般会計等決算審査特別委員会と特別会計等決算審査特別委員会を設置し、一般会計等決算審査特別委員会には、一般会計、国民健康保険特別会計及び後期高齢者医療特別会計の決算認定議案を付託し、特別会計等決算審査特別委員会には、水道事業会計ほか、1 企業会計と、農業集落排水事業特別会計ほか 6 件の特別会計決算認定議案を付託の上、閉会中の継続審査に付することに決定をいたしました。

次に、一般質問は 15 名の議員から 58 項目の通告がなされております。質問順序は、抽選結果につきましてはお手元に配付のとおりで、9 月 9 日から 11 日までの 3 日間はそれぞれ 4 名、12 日は 3 名で、抽選番号順に行い、午前 9 時開議とすることと決定をいたしました。

また、質問時間につきましては、答弁を含め 90 分であります。

以上のことを考慮し、休会等を含め検討いたしました結果、会期は本日 2 日から 20 日までの 19 日間が適当である旨、決定をいたしました。

日程等の詳細につきましては、お手元に配布のとおりであります。

以上で議長からの諮問事項に対する答申を終わります。

○議長（杉原豊喜君）

お諮りいたします。会期の決定につきましては、ただいまの議会運営委員長の答申のとおり、本日 2 日から 9 月 20 日までの 19 日間と決定をいたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は本日 2 日から 9 月 20 日までの 19 日間とすることに決定いたしました。

日程第 2 会議録署名議員の指名

日程第 2. 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、武雄市議会会議規則第 81 条の規定により、17 番吉原議員、21 番牟田議員、24 番谷口議員の以上 3 名を指名いたします。

日程第 3 議長の諸報告

日程第 3. 議長の諸報告を申し上げます。

議長の諸報告は、お手元に配付いたしております文書をもって報告にかえさせていただきます。

日程第 4 市長の提案事項に関する説明

日程第 4. 市長の提案事項に関する説明を求めます。樋渡市長

○樋渡市長〔登壇〕

おはようございます。私から市長提案事項を御説明申し上げます。

まず、武雄市図書館についてであります。

本年4月のリニューアルオープン後、3カ月で改装前の年間来館者数を突破いたしました。また、8月31日までの5カ月間の来館者は、44万1,000人。前年比で3.6倍に上るなど、引き続き多くの方々に御来館いただいている状況であります。先月、九州北部高校総体でお成りいただきました高円宮妃殿下にも、御視察をいただいたところであります。

昨年実施した事前アンケートでは、新しい図書館に「期待する」という回答が7割でありました。

今般、開館3カ月後に実施した利用アンケートでは、83.1%もの方に「大いに満足」、または「満足」と御回答していただいております。武雄市議会の応援をいただきながら、CCCと私たちが連携して進めてきたことが基本的に間違いではなかったと、実証されたと認識しております。ただ、この結果に甘んじることなく、引き続き、御来館者、御利用者の皆様方の意見を真摯に聞きながら、よりよい図書館を目指していく、日本一の図書館を目指してまいりたい、このように考えております。

また今後は、石川県金沢市の金沢21世紀美術館、北海道旭川市の旭山動物園といった、人気の高い公共施設と連携することで、武雄市図書館の企画充実を初め、本市へのさらなる集客や市内の活性化につなげてまいります。

引き続きまして、ICT教育の推進についてであります。

武雄市図書館に続く、樋渡市政の重要施策は教育であります。来年度、市内の小中学校の全生徒にタブレットPCを配付するため、現在武雄市ICT教育推進協議会において活発な議論が行われるなど、ICT教育の環境整備がいよいよ本格化されます。随時、議会には報告してまいりたいと思っておりますが、その第一弾として、このたび、国の交付金を活用し、全小中学校の教室などの無線LAN環境整備に関する予算を本会議に提出をしております。

また、本取り組みを加速させるため、8月20日に協議会からいただいた中間答申に基づき、ICT教育の推進を統括するポストとして、教育監を10月から新たに、教育長の下に設置をしております。教育監には、東京都杉並区立和田中学校の元校長である代田昭久氏を起用いたします。スピードは最大の付加価値であります。ICT教育に実績のある代田氏の力を借りて、本市のICT教育をさらに進めてまいりたいと思っております。このことは、市民病院の民間移譲の際、池友会の会長であられる蒲池眞澄氏を医療統括官に指名をしたものにならっております。

次に、FB良品のあらたな展開についてであります。

今般の一般質問でもさまざまな御質問をいただくことになり、非常に嬉しく思っております。

F B良品については、去る8月8日に新たに静岡県三島市が加わりました。現在、参加団体は14団体まで増加をしております。今年度中には、30～40団体まで増える見込みであります。8月24日から、東急ハンズ博多店に10店舗を出店しております。さらに今後カタログを配布する予定であるなど、インターネット通販にとどまらない自治体通販として、日々成長させてまいります。

このような状況や、今後海外展開をにらみ、あす9月3日には、フェイスブックでのファン数が400万を超え、東南アジア等で圧倒的な知名度を有する、サティスファクションギランティードと手を組み、ブランド名をF B良品から、ジャパン サティスファクションギランティードに改称し、さらなる飛躍を目指してまいります。

また、全国6自治体との共同運営によるシンガポール事務所を、10月24日に開設をしていきます。特産品のPRやさらなる販路開拓、そして観光面でのインバウンドの推進を図ってまいります。

いずれにいたしましても、各自治体と連携を組み合わせながら武雄を売り込んでいく、これが基本的な戦略の姿勢であります。また、さまざまな御意見を今回の一般質問でも賜ればありがたいと、このように思っております。

最後に、生活インフラの整備についてであります。

いろいろ武雄市政は今派手だとかいろいろ言われますけれども、実は地味です。やっぱり地味なところに、一番大切なことがあると認識をしております。その中で、やはり市民の安心・安全を守ること、これを支えるインフラ整備は、市政の最重要課題と認識をしております。

先般の6月議会の一般質問でもお約束したとおり、道路などの維持・整備にかかる予算約1億円を国の交付金も活用して本議会に提出をしております。

また、来年の3月に3年を迎えます、きょうの「あまちゃん」でも東日本大震災のあの日のことが出ておりました。そういった東日本大震災の教訓を踏まえ、合併特例債など有利な財源を活用して、耐震化などの防災や道路整備など、引き続き災害に強い、そして人に優しいまちづくりを進めてまいります。

終わりになります。

先日、宝島社が発行する「いなか暮らしの本」で、温泉があつて住みやすい61市町村のうち、住みたい温泉地ランキングで武雄市が全国1位に選ばれたところであります。これは議会をはじめ住民の、市民の、住民の皆さんの力があればこそその結果でありますし、とりわけ武雄市民の皆さんたちが、今、自分たちのまちがすばらしいと、住みやすいということを、フェイスブックであり、あるいはツイッターなどでどんどん発信をいただいている、これが、この効果がこの結果にあらわれているものと認識をしております。事実、新武雄病院や武雄市図書館をきっかけに、本市への移住が始まっております。今後も議会の皆様方を初

め、市民の皆さんと一緒に、多くの皆さんたちが移住して来れるような、来ていただけるような魅力的なまちとして、私自身も誠心誠意、情報発信をし、そしてトップセールスに励みたいと、このように思っております。

今後とも、御指導、御支援、御協力をお願い申し上げまして、私の提案事項の説明にかえさせていただきます。

本日からよろしく申し上げます。

○議長（杉原豊喜君）

前田副市長

○前田副市長〔登壇〕

続きまして、今定例会に提出しております議案について、その概要を御説明申し上げます。

まず条例議案につきましては、一部改正条例3件をお願いしております。

武雄市税条例の一部を改正する条例及び武雄市国民健康保険税条例の一部を改正する条例は、地方税法の一部改正に伴う改正でございます。

また武雄地区休日急患センター設置条例及び武雄市予防接種健康被害調査委員会条例の一部を改正する条例は、武雄杵島地区医師会及び佐賀県医師会の一般社団法人化等に伴い改正するものでございます。

次に、事件議案の新市建設計画の変更については、計画期間の延長と合併特例債の借入額の変更を行うものでございます。

また、平成24年度武雄市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について及び平成24年度武雄市工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分については、それぞれ未処分利益剰余金の処分について、議会の議決をお願いしております。

次に予算議案につきましては、武雄市一般会計補正予算（第5回）ほか1件の特別会計補正予算を提案をしております。

今回の補正の主なものとして、先ほど市長からありましたように、教育におけるICT活用を推進するための小中学校の教室等への無線LAN環境整備、それから海外における特産品の販路開拓・外国人観光客誘致を強化するためシンガポール事務所設立・運営事業費のほか、活性化を図るための武雄市図書館、それから金沢21世紀美術館・旭川市旭山動物園の3公共施設連携事業に要する経費をお願いしております。

また、老朽化した生活道路等の維持補修費、7月、8月の梅雨前線豪雨に伴い発生した災害の復旧に要する経費などをお願いしております。

そのほか、平成24年度の決算認定議案12件及び報告4件をお願いしております。

よろしく御審議をお願いしたいと思います。以上です。

日程第5 教育長の教育に関する報告

○議長（杉原豊喜君）

日程第5．教育長の教育に関する報告を求めます。浦郷教育長

○浦郷教育長〔登壇〕

おはようございます。教育に関する報告を申し上げます。

学力向上推進のために、今年度もICT機器を活用した教育による「質が高くわかる授業の実践」を推進しております。電子黒板につきましては、今年度21台新しく整備し、市立小中学校で106台となっております。

また、土曜日等の開校につきましては、市内小中学校において、8月末までに、1学校あたり平均6日開校となっております。開校日には、授業参観や親子ふれあい教室、夏休み期間中には、学習会や職場体験、補充テスト等を行っております。

各学校では、指導方法の改善に向けた取り組みを行い、その成果を積極的に公開いたします。

今年度は、11月8日に武雄中学校で全九州進路指導研究大会、11月26日に東川登小学校、11月28日に山内東小学校で研究発表会を計画しております。また、武雄北中学校では、武道等指導推進事業に係る発表を、11月に行います。

コミュニティ・スクールの在り方に取り組んでいる北方小中学校では、「地域とともにある魅力ある学校づくり」を目指し、夏休みに「地域子ども教室」や「サマースクール」などが、多くの地元公民館で開催されました。地域の方々とともに、中学生も参加し、リーダーシップを発揮していました。地域の子どもの顔と名前が一致し、声をかけ合うことで、安全のネットワークが充実するとともに、地域のあすを担う子どもたちの郷土愛が育まれていました。

市内全域に、このような取り組みが広がっていくことを期待しております。

子どもたちは、別紙行事報告に挙げておりますように、運動面、文化面において、県大会や九州大会に出場するなど、大いに活躍しております。

学校施設の整備につきましては、武雄中学校管理棟の、大規模改造第2期工事が完了し、9月から使用開始となりました。武雄小学校や山内中学校の校舎改築、北方小学校の体育館大規模改造についても、工事を進めているところでございます。

夏休みは、子どもたちの体験活動が充実する時期でもありました。

各学校での宿泊学習に加え、公民館や各地域の方々の御協力による「通学合宿」、こども部との連携・協力による「わんぱくスクール青島サバイバルキャンプ」、「北海道雄武町との児童交流」など、猛暑の中で頑張ってくれました。

これらの体験学習や集団生活を通して、仲間づくりや地域の人たちとの交流を深め、「生きる力」を育むことができたものと思っています。

また、武内公民館につきましては、6月30日に起工式を行い、来年1月末完成予定とな

っております。

図書館・歴史資料館につきましては、8月末までに44万人の方々に来館いただいております。

また、関心はさらに高まり、4月から8月までに、約200件の視察対応を行っております。

6月27日から7月1日の5日間において、開館3カ月を経た利用者の意識調査といたしまして、301名の方々にアンケートを実施しております。

新図書館になったことについて、「大いに満足」は31.9%、「満足」は51.2%で、合わせると83.1%の方が満足という御意見でした。

しかし、自由記述の御意見として、さまざまな御要望がございましたので、改善すべきところは改善し、更に気軽に利用していただける図書館にしていきたいと考えております。

企画・展示につきましては、4月16日から7月7日まで、九州国立博物館で開催された、「江戸のサイエンス～武雄蘭学の軌跡」が好評で、7万8,808人が来館されました。スポーツ推進事業につきましては、「全国高等学校総合体育大会」が、北部九州4県で開催されました。

本市においては、アーチェリーの全競技、及びハンドボール女子の予選が行われました。

アーチェリーにつきましては、高円宮妃殿下が8月4日、5日の2日間お成りになりました。

4日は、あいにく豪雨に見舞われましたが、5日は無事に団体戦・表彰式が行われました。

文化芸術では、第33回たけお音楽祭、高校生のための舞台技術研修会、第39回佐賀県西部地区高校演劇祭を開催しました。

文化財関係では、武雄温泉楼門の保存修理工事が進んでおり、また、楼門天井に描かれた干支と、東京駅のドーム天井にある干支を合わせると、十二支になることが話題となったことから、7月14日に行われた楼門見学会では、300人を超える見学者が訪問されました。

また、11月に行われる、第3回武雄市伝統芸能まっりの開催に向けて、保存連絡協議会や、実行委員会を開き、着々と準備を行っております。

また、7月から8月にかけては、各地で祇園や夏祭りが開催され、伝統芸能等が奉納されております。

「教育委員会の点検・評価」につきましては、平成24年度に実施いたしました、教育委員会事業の評価結果について、今市議会に報告申し上げ、その後、市民の皆様へ公表することといたしております。

以上、教育に関する報告をいたしました。

なお、6月から8月までの3カ月間に実施いたしました、主な行事等につきましては、

別紙一覧表にお示ししたとおりでありますので、御覧ください。

今後とも、更なる御指導、御鞭撻をお願い申し上げまして、教育に関する報告とさせていただきます。

○議長（杉原豊喜君）

以上で本日の日程は終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。どうもお疲れさまでした。

散 会 10時20分